

貸借対照表

春日基礎 株式会社

令和 3年 1月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 308,946,208】	【流 動 負 債】	【 68,103,381】
現金・預金	45,701,826	工事未払金	51,023,199
受取手形	68,682,143	未払金	15,172,356
売掛金	99,124,192	預り金	1,907,826
未成工事支出金	43,829,341	負債合計	68,103,381
前払費用	946,791	純資産の部	
未収入金	37,255,500	【株主資本】	【 317,281,791】
保留金	14,591,415	資本金	45,000,000
貸倒引当金	△1,185,000	(資本剰余金)	(800,000)
【固 定 資 産】	【 76,438,964】	資本準備金	800,000
(有形固定資産)	(16,347,234)	(利益剰余金)	(271,481,791)
建物	1	利益準備金	10,000,000
建物附属設備	559,131	その他利益剰余金	261,481,791
構築物	1,098,764	別途積立金	52,000,000
機械装置	5,313,420	繰越利益剰余金	209,481,791
車両運搬具	9,049,918		
工具器具備品	326,000	純資産合計	317,281,791
(投資その他の資産)	(60,091,730)		
出資金	700,000		
差入保証金	1,632,000		
保険積立金	57,739,370		
預託金	20,360		
資産合計	385,385,172	負債・純資産合計	385,385,172

個別注記表

春日基礎 株式会社

自 令和 2年 2月 1日

至 令和 3年 1月31日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

①有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法

イ 時価のないもの 移動平均法による原価法

②棚卸資産の評価基準及び評価方法

未成工事支出金については個別原価法

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 法人税法の規定による定額法、ただし、機械及び装置は定率法

無形固定資産 法人税法の規定による定額法

引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

計算書類作成のための重要な事項

①リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

②消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式の数

前期末株式数（発行済普通株式） 33,200株

当期増加株式数（発行済普通株式）

当期減少株式数（発行済普通株式）

当期末株式数（発行済普通株式） 33,200株

前期末株式数（発行済優先株式）

当期増加株式数（発行済優先株式）

当期減少株式数（発行済優先株式）

当期末株式数（発行済優先株式）

議案について

令和3年3月24日開催の定時株主総会において、上記の議案は承認可決されております。

その他の注記

その他

有形固定資産の減価償却累計額 904,561千円